第一次世界大戦の原因

歴史のコーネル式ノート記入例

講座	単元	日付	氏名
歴史	**1900 年から 1918 年のヨーロッパ**	**[日付]**	**[氏名]**

キューと質問	ノート
MAIN は何の略ですか？	軍国主義、同盟関係、帝国主義、ナショナリズム：4 つの長期的原因。
どの同盟関係が対立していましたか？	三国協商：フランス、ロシア、イギリス。三国同盟：ドイツ、オーストリア-ハンガリー、イタリア。
危機の引き金は何でしたか？	1914 年 6 月 28 日、オーストリア-ハンガリー帝国のフランツ-フェルディナント大公がサラエボで暗殺されました。
局地的な危機はどのように拡大したのか？	オーストリア-ハンガリーは 1914 年 7 月 28 日にセルビアに宣戦布告しました。ドイツは 8 月 1 日にロシアに、8 月 3 日にフランスに宣戦布告しました。
なぜイギリスは参戦したのですか？	ドイツはフランスへの途上でベルギーに侵攻しました。イギリスは 1914 年 8 月 4 日に宣戦布告しました。
軍国主義の役割	イギリスとドイツの海軍軍備拡張競争を含む軍備拡張競争、そして迅速さを重視して策定された作戦計画。
ナショナリズムの役割	列強間の対立、そしてオーストリア-ハンガリーを警戒させたバルカン半島におけるスラヴ系民族のナショナリズム。

要約

軍国主義、同盟関係、帝国主義、ナショナリズムによる長期的な緊張関係により、サラエボでのひとつの暗殺事件が数週間で全面戦争へと発展しました。同盟体制によって列強が次々と巻き込まれ、ベルギー侵攻を機に 1914 年 8 月 4 日、イギリスが参戦しました。

復習の質問

1. 七月危機を引き起こした出来事は何で、それはどこで起きましたか？
2. 三国協商と三国同盟を構成していた国はどこですか？
3. なぜドイツによるベルギー侵攻がイギリスの参戦につながったのですか？